

わくわく読書

校長先生クイズ

立花小学校のみなさん、明けましておめでとうございます。

冬休みはゆっくりと過ごせましたか。今日から三学期が始まりました。寒い日が続きませんが、体調を整えて元気に学校生活を送れるようにしましょう。新たな年のスタートです。また、三学期まよめの学期のスタートです。目標をもってがんばっていきましょう。読書も楽しんでいきましょう。

それでは、わくわく読書「校長先生クイズ」三学期スタートします。

校長 大河原 正行

第三十四回プログラム

- 一ページ 「プログラム」ウォーミングアップクイズ
- 二ページ 「低学年問題」「いもりにちどりごっこ」から出題
- 三ページ 「中学年問題」「たのーいことわざ」から出題
- 四ページ 「高学年問題」「漢字栄一のやりぬぐ力」から出題
- 五〜七ページ 「答え」
- 八ページ 「次回の予告」

ウォーミングアップクイズ

「五分で論理的思考力ドリル ちょっとむずかしい」

ニークローバルエデュケーション書より出題

【問題】

ナシミは、10冊のチョシシートを16個ひらきました。

しかして、1個だけは11冊ひらきました。何冊かがわかぬはがのきを使って11冊

のチョシシートを思ひは出した。何冊かをわかぬはがのきを使って11冊のチョシシートを思ひ

ひらいた。何冊かがわかぬはがのきを使って11冊のチョシシートを思ひ出した。何冊かをわかぬはがのきを使って11冊のチョシシートを思ひ出した。



校長先生クイズ34

【低学年問題】

第三十四回は「いちいちじごく」

（さく・ふくへ・あきひろ・え・かわしま・ななえ）

じごくは、さきでいるあいだ わるじよくをしたにんげんが、しんだあとにいかされ、はげしいばつをうけるじよく といわれています。

この本は、一冊じごくについて、どんなじよくかためつてみるお話です。どうなつてしまうのでしょうか。

じよく

か

①どんな地獄におよぶか、きめよう人はななじよくか。

だておひ

（ 大王 ）

じよく

ばんにん

※ヒント・地獄の番人です。

か

じよく

②しよくのなまじよくをした人は、地獄でどんなばつをうけるのでしょうか。

◎しよくをした人（ ）

◎A ながびながはなる ◎B くだ（く）をぬかたる ◎かじはなる

◎C ながひちをくした人（ ）

◎A はしなまにおかたる ◎B アリンポンからおかたる ◎おひあなにおかたる

じよく

③地獄にさしよくし、またなまじよくをなまじよくをなまじよくにうけようか。

◎A さかおのこ ◎B じよくのこ ◎かじはなる

か

か

か

④まじよくをなまじよくし、またさしよくした人がさしよくをなまじよくをなまじよくにうけようか。

じよくをなまじよく（ ）



校長先生クイズ 34

【中学1年問題】

第三十四回は「たのしいことわざ」

（北村孝一・監修）から問題を出します。

この本は、「ことわざ」のおもしろさを、ふしぎな力を味わうことができます。

ことわざを楽しみ、言葉のセンスをみがくことは、大人になってからも役に立ちます。ふだんの生活の中で、伝えたいことを「ことわざ」を使って表せたらすてきですね。ぜひ読んで、ことわざを使いこなしてみよう。



① 次の意味を表す「ことわざ」を○をうめて、完成させよう。

◎ひつひつは小さな努力でも、毎日「ツツ」と続ければ、大きな成功に

しながるじゆ。「塵も積もれば」じゆな。」

① 山 ② 川 ③ 家 ※塵とは、小さな「ツツ」(ほいす)

◎情け(親切)は人のためだけではなく、いずれ自分に返ってくるから、人には親切にした方がよい。「情けは人の」

① 役に立つ ② ためならず ③ 心をしへる

◎縁の下で家をむすべる石や柱のように、人に知られずにかげで努力や苦

勞をして役立っている人のじゆ。「縁の下」

◎人がどこかに出かけたときは、水鳥のように自分がいた跡を残さず立ち

去るのがよじゆ。「立ち鳥跡を」

① じゆ ② おごかたず ③ へんす

校長先生クイズ34

【高学年問題】

第三十四回は「渋沢栄一のやりぬく力」

（齋藤孝・作から問題をだします。）

この本は、日本資本主義の父とよばれ、令和の新一万
円札の顔にも選ばれた「渋沢栄一」の一生をまとめたも
のです。

子供のころから日本の資本主義の父とよばれるように
なるまでの成長の様子から、渋沢栄一の生き方を学ぶこ
とができます。



①新一万円札の顔となる渋沢栄一は、どこで生まれたのでしょうか。

- Ⓐ 東京都 Ⓑ 埼玉県 Ⓒ 大阪府 ()

②渋沢栄一は、何事にも努力をする人でした。幼いころから必死になってがんばって
いたことは何だったのでしょうか。

- Ⓐ 読書 Ⓑ 水泳 Ⓒ おじいちゃん

③渋沢栄一が商人たちの財産を集めて、大きな事業を起させるようにする
組織をつくりました。人々の財産を集めて会社を動かす組織を何とよんでい
ようか。

- Ⓐ 宝石取引協会 Ⓑ 教育委員会 Ⓒ 株式会社 ()

④渋沢栄一が、日本の産業をもち上げるためにつくったものは何でし
ょうか。

- Ⓐ 東京タワー Ⓑ 第一国立銀行 Ⓒ 富岡製糸場 ()

校長先生クイズ34 答え

【中学年問題】

① 次の意味を表す「ことわざ」を○をうめて、完成させまじょう。

◎ひつひつは小さな努力でも、毎日「リリ」と続ければ、大きな成功に

つながるじょう。「塵も積もれば」**(A)**じなる。」

(A)山 **(B)**川 **(C)**家 ※塵とは、小さな「リリ」(ほいり)

◎情け(親切)は人のためだけではなく、いずれ自分に返ってくるから、人には親切にした方がよい。「情けは人の」**(B)**」

(A)役に立つ **(B)**ためならず **(C)**心をしへる

◎縁の下で家をささえる石や柱のように、人に知られずじかげで努力や苦労をして役立っている人のじょう。「縁の下」**(C)**」

(A)石だたみ **(B)**大黒柱 **(C)**力持ち

◎人がどこかに出かけたときは、水鳥のように自分がいた跡を残さず立ち去るのがよじょう。「立ち鳥跡を」**(A)**」

(A)いじりあげ **(B)**おごかたげ **(C)**ふたふた

校長先生クイズ 34 答

【高学年問題】

① 新一万円札の顔となる渋沢栄一は、どこで生まれたのでしょうか。

- Ⓐ 東京都 Ⓑ 埼玉県 Ⓒ 大阪府 (Ⓑ)

② 渋沢栄一は、何事にも努力をする人でした。幼いころから必死になってがんばっていたことは何だったのでしょうか。 (Ⓐ)

- Ⓐ 読書 Ⓑ 水泳 Ⓒ おじいちゃん

③ 渋沢栄一が商人たちの財産を集めて、大きな事業を起させるようにする組織をつくりました。人々の財産を集めて会社を動かす組織を何とよぶでしょうか。 Ⓐ 宝石取引協会 Ⓑ 教育委員会 Ⓒ 株式会社 (Ⓒ)

④ 渋沢栄一が、日本の産業をもち上げるためにつくったものは何でしょうか。 (Ⓑ)

- Ⓐ 東京タワー Ⓑ 第一国立銀行 Ⓒ 富岡製糸場

★次回の予告★

第二十五回校長先生クイズ

○一月十五日(金)

【低学年問題】

「いただきますすしレストラン」
(ひだのかな代作)から出題します。

【中学年問題】

「鬼遊び」
(廣嶋玲子作)から出題します。

【高学年問題】

「虹いろ図書館のへびおと(り)」
(櫻井としお作)から出題します。

※お楽しみい!! 事前に読んでみるもいいですよ。

※読んでなくても予想して答えて楽しんでね。